



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年7月31日  
上場取引所 東

上場会社名 三菱電機株式会社  
 コード番号 6503 URL <https://www.MitsubishiElectric.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 執行役社長 (氏名) 漆間 啓  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 山崎 江津子 TEL 03-3218-2111  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月8日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前 四半期純利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,220,300	14.3	61,005	79.6	76,884	63.9	57,834	72.7	180,970	56.8
2023年3月期第1四半期	1,067,723	0.1	33,965	△59.0	46,896	△47.6	33,492	△45.8	115,414	73.0

	1株当たり親会社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後 1株当たり親会社株主に 帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	27.41	27.41
2023年3月期第1四半期	15.86	15.86

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計(純資産)	親会社株主に 帰属する持分	親会社株主 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	5,668,190	3,476,779	3,347,296	59.1
2023年3月期	5,582,519	3,363,224	3,239,027	58.0

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	14.00	—	26.00	40.00
2024年3月期	—				

(注) 当社は定款において3月31日又は9月30日を配当基準日と定めておりますが、2024年3月期において、現時点では基準日における配当予想額は未定であります。配当予想を決定しましたら速やかに開示いたします。

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 親会社株主に帰属 する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	5,200,000	3.9	330,000	25.8	355,000	21.5	260,000	21.5	123.23	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	2,147,201,551株	2023年3月期	2,147,201,551株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	40,192,455株	2023年3月期	35,681,952株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	2,109,894,023株	2023年3月期1Q	2,112,115,971株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと大きく異なることがあり得ます。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については「3. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」及び「[6. 将来見通しに関するリスク情報](#)」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 連結決算概要	2
2. 要約四半期連結財務諸表	3
(1) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	3
(2) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	6
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(5) セグメント情報	8
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
3. 当四半期決算に関する定性的情報	9
(1) 経営成績に関する説明	9
(2) 財政状態に関する説明	11
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	12
4. 補足情報	13
(1) 業績概要	14
(2) 部門別売上高・営業損益	14
(3) 部門別海外売上高	14
(4) 部門別受注高	15
(5) 為替レート 及び 為替変動の売上高への影響額	15
〈ご参考〉	15

## 1. 連結決算概要

連結

2023年7月31日  
三菱電機株式会社

## 2023年度 第1四半期 連結決算概要

(単位:億円)

摘 要	前年度 第1四半期 A 自 2022年4月 1日 至 2022年6月30日	当年度 第1四半期 B 自 2023年4月 1日 至 2023年6月30日	前年同期比	
			B-A	B/A(%)
売上高	10,677	12,203	1,525	114
営業利益	339	610	270	180
税引前 四半期純利益	468	768	299	164
親会社株主に帰属する 四半期純利益	334	578	243	173
基本的1株当たり 親会社株主に帰属する 四半期純利益	15円86銭	27円41銭	11円55銭	173

- (注) 1. 当社の連結財務諸表は、国際会計基準 (IFRS) に基づいて作成しています。  
2. 連結子会社数は213社です。

## 2. 要約四半期連結財務諸表

## (1) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

科 目	前年度 第1四半期累計 A 自 2022年4月 1日 至 2022年6月30日		当年度 第1四半期累計 B 自 2023年4月 1日 至 2023年6月30日		前年同期比	
		売上高比		売上高比	B-A	B/A
		%		%		%
売 上 高	1,067,723	100.0	1,220,300	100.0	152,577	114
売 上 原 価	776,473	72.7	867,274	71.1	90,801	112
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	259,358	24.3	290,499	23.8	31,141	112
そ の 他 の 損 益 ( △ 損 失 )	2,073	0.2	△1,522	△ 0.1	△3,595	—
営 業 利 益	33,965	3.2	61,005	5.0	27,040	180
金 融 収 益	8,497	0.8	9,842	0.8	1,345	116
金 融 費 用	727	0.1	1,243	0.1	516	171
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	5,161	0.5	7,280	0.6	2,119	141
税 引 前 四 半 期 純 利 益	46,896	4.4	76,884	6.3	29,988	164
法 人 所 得 税 費 用	11,233	1.1	15,316	1.3	4,083	136
四 半 期 純 利 益	35,663	3.3	61,568	5.0	25,905	173
( 四 半 期 純 利 益 の 帰 属 )						
親 会 社 株 主 持 分	33,492	3.1	57,834	4.7	24,342	173
非 支 配 持 分	2,171	0.2	3,734	0.3	1,563	172

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

科 目	前年度 第1四半期累計 A 自 2022年4月 1日 至 2022年6月30日	当年度 第1四半期累計 B 自 2023年4月 1日 至 2023年6月30日	前年同期比 B - A
四 半 期 純 利 益	35,663	61,568	25,905
そ の 他 の 包 括 利 益 ( △ 損 失 ) ( 税 効 果 調 整 後 ) [四半期純利益に振り替えられることのない項目]			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定 する金融資産の公正価値変動額	△1,847	42,828	44,675
持分法によるその他の包括利益	62	1,309	1,247
計	△1,785	44,137	45,922
[四半期純利益に振り替えられる可能性のある項目]			
在外営業活動体の換算差額	78,229	73,227	△5,002
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動額	△61	△14	47
持分法によるその他の包括利益	3,368	2,052	△1,316
計	81,536	75,265	△6,271
合 計	79,751	119,402	39,651
四 半 期 包 括 利 益	115,414	180,970	65,556
( 四 半 期 包 括 利 益 の 帰 属 )			
親 会 社 株 主 持 分	106,636	172,099	65,463
非 支 配 持 分	8,778	8,871	93

## (2) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	科 目	前年度末 A (2023年3月31日)	当年度 第1四半期末 B (2023年6月30日)	前年度末比 B - A
	( 資 産 の 部 )			
	流 動 資 産	3,388,187	3,408,786	20,599
	現金及び現金同等物	645,870	642,607	△3,263
	売上債権	1,051,641	884,202	△167,439
	契約資産	295,291	313,452	18,161
	棚卸資産	1,209,254	1,333,336	124,082
	その他の流動資産	186,131	235,189	49,058
	非流動資産	2,194,332	2,259,404	65,072
	持分法で会計処理されている投資	236,785	233,321	△3,464
	その他の金融資産	358,598	414,390	55,792
	有形固定資産	896,313	914,645	18,332
	その他の非流動資産	702,636	697,048	△5,588
	資 産 計	5,582,519	5,668,190	85,671
	( 負 債 の 部 )			
	流 動 負 債	1,802,826	1,764,222	△38,604
注1.	社債、借入金及びリース負債	186,304	192,491	6,187
	買入債務	644,456	612,137	△32,319
	その他の流動負債	972,066	959,594	△12,472
	非流動負債	416,469	427,189	10,720
注1.	社債、借入金及びリース負債	214,454	215,698	1,244
	退職給付に係る負債	153,821	155,902	2,081
	その他の非流動負債	48,194	55,589	7,395
	負 債 計	2,219,295	2,191,411	△27,884
	( 資 本 の 部 )			
	親会社株主に帰属する持分	3,239,027	3,347,296	108,269
	資 本 金	175,820	175,820	—
	資本剰余金	202,888	202,662	△226
	利益剰余金	2,636,136	2,641,536	5,400
注2.	その他の包括利益(△損失)累計額	276,898	388,657	111,759
	自己株式	△52,715	△61,379	△8,664
	非支配持分	124,197	129,483	5,286
	資 本 計	3,363,224	3,476,779	113,555
	負 債 ・ 資 本 計	5,582,519	5,668,190	85,671

注1.	社債、借入金及びリース負債残高	400,758	408,189	7,431
	うちリース負債除く残高	252,265	256,624	4,359
注2.	その他の包括利益(△損失)累計額内訳			
	在外営業活動体の換算差額	163,249	233,397	70,148
	その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	113,579	155,191	41,612
	キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動額	70	69	△1

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前年度第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

科 目	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 包括利益 (△損失) 累計額	自己株式	親会社株主 に帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
期首残高	175,820	202,695	2,464,966	184,528	△52,068	2,975,941	121,456	3,097,397
四半期包括利益								
四半期純利益			33,492			33,492	2,171	35,663
その他の包括利益(△損失) (税効果調整後)				73,144		73,144	6,607	79,751
四半期包括利益	—	—	33,492	73,144	—	106,636	8,778	115,414
利益剰余金への振替			881	△881		—		—
株主への配当			△54,940			△54,940	△2,869	△57,809
自己株式の取得					△0	△0		△0
自己株式の処分		△784			784	0		0
非支配持分との取引等		△357				△357	△1,307	△1,664
期末残高	175,820	201,554	2,444,399	256,791	△51,284	3,027,280	126,058	3,153,338

当年度第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

科 目	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 包括利益 (△損失) 累計額	自己株式	親会社株主 に帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
期首残高	175,820	202,888	2,636,136	276,898	△52,715	3,239,027	124,197	3,363,224
四半期包括利益								
四半期純利益			57,834			57,834	3,734	61,568
その他の包括利益(△損失) (税効果調整後)				114,265		114,265	5,137	119,402
四半期包括利益	—	—	57,834	114,265	—	172,099	8,871	180,970
利益剰余金への振替			2,506	△2,506		—		—
株主への配当			△54,940			△54,940	△3,586	△58,526
自己株式の取得					△9,030	△9,030		△9,030
自己株式の処分		△366			366	—		—
非支配持分との取引等		140				140	1	141
期末残高	175,820	202,662	2,641,536	388,657	△61,379	3,347,296	129,483	3,476,779

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前年度 第1四半期累計 A 自 2022年4月 1日 至 2022年6月30日	当年度 第1四半期累計 B 自 2023年4月 1日 至 2023年6月30日	前年同期比 B - A
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 四半期純利益	35,663	61,568	25,905
2. 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整			
(1) 減価償却費及び償却費等	48,745	46,909	△1,836
(2) 売上債権の減少	194,033	195,039	1,006
(3) 契約資産の減少(△増加)	△4,003	△16,187	△12,184
(4) 棚卸資産の減少(△増加)	△102,993	△79,625	23,368
(5) 買入債務の増加(△減少)	△34,119	△39,799	△5,680
(6) その他	△82,671	△76,683	5,988
営業活動によるキャッシュ・フロー	54,655	91,222	36,567
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 有形固定資産の取得	△34,307	△39,699	△5,392
2. 固定資産売却収入	1,173	395	△778
3. 有価証券等の取得(取得時現金控除後)	△17,534	△4,001	13,533
4. 有価証券等の売却収入	3,713	9,744	6,031
5. その他	△7,482	△7,327	155
投資活動によるキャッシュ・フロー	△54,437	△40,888	13,549
I + II フリー・キャッシュ・フロー	218	50,334	50,116
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 社債及び長期借入金による調達及び返済	44	162	118
2. 短期借入金の増加	2,864	2,858	△6
3. リース負債の返済	△14,020	△14,035	△15
4. 配当金の支払	△54,940	△54,940	0
5. 自己株式の取得	△0	△9,030	△9,030
6. 自己株式の処分	0	—	△0
7. その他	△2,818	△1,847	971
財務活動によるキャッシュ・フロー	△68,870	△76,832	△7,962
IV 為替変動によるキャッシュへの影響額	28,626	23,235	△5,391
V 現金及び現金同等物の増減額(△減少)	△40,026	△3,263	36,763
VI 現金及び現金同等物の期首残高	727,179	645,870	△81,309
VII 現金及び現金同等物の期末残高	687,153	642,607	△44,546

## (5) セグメント情報

(事業の種類別セグメント情報)

(単位:百万円)

	前年度 第1四半期 自 2022年4月 1日 至 2022年6月30日		当年度 第1四半期 自 2023年4月 1日 至 2023年6月30日		増減		前年 同期比 C/A(%)
	売上高 A	営業損益 B	売上高 C	営業損益 D	売上高 C-A	営業損益 D-B	
インフラ	174,205	△3,282	188,565	△4,917	14,360	△1,635	108
インダストリー・モビリティ	364,467	22,725	410,533	21,686	46,066	△1,039	113
ライフ	438,393	13,732	520,499	43,951	82,106	30,219	119
ビジネス・プラットフォーム	26,932	470	28,572	1,141	1,640	671	106
セミコンダクター・デバイス	63,807	6,421	68,230	6,664	4,423	243	107
その他	182,715	4,535	198,625	4,225	15,910	△310	109
計	1,250,519	44,601	1,415,024	72,750	164,505	28,149	113
消去又は全社	△182,796	△10,636	△194,724	△11,745	△11,928	△1,109	—
連結合計	1,067,723	33,965	1,220,300	61,005	152,577	27,040	114

(注1) 2023年4月1日付の経営体制の再編に伴い、報告セグメントの区分を変更しています。

また、組織再編に伴い、一部の事業について報告セグメントの区分を「その他」へ変更しています。

前年度第1四半期連結累計期間の数値を新区分に組み替えて再表示しています。

(注2) 各部門の売上高には、セグメント間の内部売上高(振替高)を含めて表示しています。

(向先地域別売上高)

(単位:百万円)

		前年度 第1四半期 A		当年度 第1四半期 B		増減 B-A	前年 同期比 B/A(%)
			比率(%)		比率(%)		
日	本	500,541	46.9	535,456	43.9	34,915	107
	北	131,529	12.3	169,534	13.9	38,005	129
	中	125,740	11.8	136,905	11.2	11,165	109
	中国除くアジア	147,235	13.7	161,641	13.2	14,406	110
	アジア	272,975	25.5	298,546	24.4	25,571	109
	欧州	143,720	13.5	197,097	16.2	53,377	137
	その他	18,958	1.8	19,667	1.6	709	104
海	外	567,182	53.1	684,844	56.1	117,662	121
連結合計		1,067,723	100.0	1,220,300	100.0	152,577	114

(注) 向先地域別売上高は、顧客の所在地別に表示しています。

## (6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

### 3. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1) 経営成績に関する説明

2023年度第1四半期の概況（連結）

##### ① 全般の概況

当四半期（2023年4月から2023年6月までの3ヵ月）の景気は、日本では、個人消費を中心に持ち直しが継続しました。米国では、金融引き締めなどの影響を受けつつも、企業・家計部門ともに回復が継続しました。中国では、生産や輸出が減速するなど、持ち直しは緩やかなものに留まりました。欧州では、金融引き締めなどの影響により、企業・家計部門ともに減速しました。

この結果、当四半期の業績は、以下のとおりとなりました。

<連結>売上高	1兆2,203億円	（前年同期比	114%）
営業利益	610億円	（前年同期比	180%）
税引前四半期純利益	768億円	（前年同期比	164%）
親会社株主に帰属する 四半期純利益	578億円	（前年同期比	173%）

##### 【売上高】

売上高は、為替円安の影響などにより、前年同期比1,525億円増加の1兆2,203億円となりました。ライフ部門では、ビルシステム事業はアジア・欧州向けで増加し、空調・家電事業は空調機器の需要が堅調に推移し増加しました。インダストリー・モビリティ部門では、FAシステム事業は、受注残の消化に加え、為替円安や価格転嫁の効果などにより増加し、自動車機器事業は電動化関連製品などの需要が堅調に推移し増加しました。インフラ部門では、電力システム事業は前年同期並みとなり、社会システム事業は海外の交通事業や公共事業で増加し、防衛・宇宙システム事業は宇宙システム事業・防衛システム事業の大口案件により増加しました。セミコンダクター・デバイス部門は、パワー半導体の堅調な需要により増加し、ビジネス・プラットフォーム部門では、ITインフラサービス事業・システムインテグレーション事業が増加しました。

##### 【営業利益】

営業利益は、インフラ部門やインダストリー・モビリティ部門での減益はありましたが、ライフ部門、ビジネス・プラットフォーム部門、セミコンダクター・デバイス部門での増益により、前年同期比270億円増加の610億円となりました。営業利益率は、売上原価率の改善などにより、前年同期比1.8ポイント改善の5.0%となりました。

売上原価率は、為替円安影響に加え、価格転嫁の効果などにより、前年同期比1.6ポイント改善しました。

販売費及び一般管理費は、前年同期比311億円増加しましたが、売上高比率は前年同期比0.5ポイント改善しました。その他の損益は、前年同期比35億円減少し、売上高比率は前年同期比0.3ポイント悪化しました。

##### 【税引前四半期純利益】

税引前四半期純利益は、営業利益の増加などにより、前年同期比299億円増加の768億円、売上高比率は6.3%となりました。

##### 【親会社株主に帰属する四半期純利益】

親会社株主に帰属する四半期純利益は、税引前四半期純利益の増加などにより、前年同期比243億円増加の578億円、売上高比率は4.7%となりました。

## ② セグメント別の状況

インフラ		前第1四半期	当第1四半期	前年同期比
	売上高	1,742億円	1,885億円	108%
	営業利益	△32億円	△49億円	16億円悪化
<p>社会システム事業の事業環境は、国内外の交通分野に需要回復の傾向が見られ、国内外の公共分野における投資も堅調に推移しました。このような状況の中、同事業は、受注高は国内外の交通事業や公共事業の増加などにより前年同期を上回り、売上高は円安の影響に加え、海外の交通事業や公共事業の増加などにより、前年同期を上回りました。</p> <p>電力システム事業の事業環境は、国内電力会社の設備投資の動きが継続し、再生可能エネルギーの拡大に伴う電力安定化の需要などが国内外で堅調に推移しました。このような状況の中、同事業は、受注高は国内外の電力流通事業の増加などにより前年同期を上回り、売上高は前年同期並みとなりました。</p> <p>防衛・宇宙システム事業は、受注高は防衛システム事業の大口案件の増加により前年同期を上回り、売上高は宇宙システム事業・防衛システム事業の大口案件の増加により前年同期を上回りました。</p> <p>この結果、部門全体では、売上高は前年同期比108%の1,885億円となりました。</p> <p>営業利益は、売上案件の変動や費用の増加などにより、前年同期比16億円悪化の49億円の損失となりました。</p>				
インダストリー・モビリティ		前第1四半期	当第1四半期	前年同期比
	売上高	3,644億円	4,105億円	113%
	営業利益	227億円	216億円	10億円減
<p>FAシステム事業の事業環境は、リチウムイオンバッテリーなどの脱炭素関連分野の需要は継続しましたが、半導体などのデジタル関連分野を中心に、国内外で需要が減少しました。このような状況の中、同事業は、受注高は前年同期を下回りましたが、売上高は受注残の消化に加え、円安の影響や価格転嫁の効果などにより前年同期を上回りました。</p> <p>自動車機器事業の事業環境は、一部半導体部品の需給状況の改善などにより新車販売台数が前年同期を上回り、電動車を中心とした市場の拡大に伴う電動化関連製品などの需要が堅調に推移しました。このような状況の中、同事業は、円安の影響に加え、モーター・インバーターなどの電動化関連製品や自動車用電装品の増加などにより、受注高・売上高ともに前年同期を上回りました。</p> <p>この結果、部門全体では、売上高は前年同期比113%の4,105億円となりました。</p> <p>営業利益は、売上高の増加や円安の影響はありましたが、機種構成の変動や費用の増加などにより、前年同期比10億円減少の216億円となりました。</p>				
ライフ		前第1四半期	当第1四半期	前年同期比
	売上高	4,383億円	5,204億円	119%
	営業利益	137億円	439億円	302億円増
<p>ビルシステム事業の事業環境は、新型コロナウイルス感染症の影響による市況低迷からの回復の動きが継続しました。このような状況の中、同事業は、円安の影響やアジア・欧州の増加などにより受注高・売上高ともに前年同期を上回りました。</p> <p>空調・家電事業の事業環境は、世界的な脱炭素化の動きを受けて空調機器の需要が国内外で堅調に推移しました。このような状況の中、同事業は、欧州・アジア・北米・国内向けの空調機器の増加に加え、円安の影響や価格転嫁の効果などにより、売上高は前年同期を上回りました。</p> <p>この結果、部門全体では、売上高は前年同期比119%の5,204億円となりました。</p> <p>営業利益は、売上高の増加や円安の影響に加え、価格転嫁の効果や物流費の改善などにより、前年同期比302億円増加の439億円となりました。</p>				

ビジネス・ プラットフォーム		前第1四半期	当第1四半期	前年同期比
	売上高	269億円	285億円	106%
営業利益	4億円	11億円	6億円増	
<p>情報システム・サービス事業の事業環境は、レガシーシステムの更新や、デジタルトランスフォーメーション導入関連の需要が堅調に推移しました。このような状況の中、同事業は、ITインフラサービス事業・システムインテグレーション事業の増加により、受注高は前年同期を上回り、売上高は前年同期比106%の285億円となりました。</p> <p>営業利益は、売上高の増加や費用の減少などにより、前年同期比6億円増加の11億円となりました。</p>				
セミコンダクター・ デバイス		前第1四半期	当第1四半期	前年同期比
	売上高	638億円	682億円	107%
営業利益	64億円	66億円	2億円増	
<p>電子デバイス事業の事業環境は、産業向けパワー半導体の堅調な需要が継続しました。このような状況の中、同事業は、受注高は客先の先行手配が一巡した影響に伴うパワー半導体の減少などにより前年同期を下回りましたが、売上高は円安の影響に加え、民生・産業向けパワー半導体の増加などにより前年同期比107%の682億円となりました。</p> <p>営業利益は、円安の影響などにより、前年同期比2億円増加の66億円となりました。</p>				
その他		前第1四半期	当第1四半期	前年同期比
	売上高	1,827億円	1,986億円	109%
営業利益	45億円	42億円	3億円減	
<p>売上高は、資材調達・ソフトウェアの関係会社の増加などにより、前年同期比109%の1,986億円となりました。</p> <p>営業利益は、売上案件の変動などにより、前年同期比3億円減少の42億円となりました。</p>				

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産、負債及び資本の状況に関する分析（連結）

当四半期末の総資産残高は、前年度末比856億円増加の5兆6,681億円となりました。棚卸資産が1,240億円増加したことがその主な要因です。

棚卸資産の増加は、為替円安影響に加え、インダストリー・モビリティ部門やライフ部門での需要変動などによるものです。

負債の部は、買入債務が323億円減少したことなどから、負債残高は前年度末比278億円減少の2兆1,914億円となりました。なお、リース負債を除く社債・借入金残高は前年度末比43億円増加の2,566億円、借入金比率は4.5%(前年度末に対し変動なし)となりました。

資本の部は、配当金の支払い549億円による減少等はありませんでしたが、親会社株主に帰属する四半期純利益578億円の計上及び為替円安・株価上昇等を背景としたその他の包括利益累計額1,117億円の増加等により、親会社株主に帰属する持分は前年度末比1,082億円増加の3兆3,472億円、親会社株主帰属持分比率は59.1%(前年度末比+1.1ポイント)となりました。

### ② キャッシュ・フローの状況に関する分析（連結）

当四半期累計期間は、営業活動によるキャッシュ・フローが912億円の収入となった一方、投資活動によるキャッシュ・フローが408億円の支出となったため、フリー・キャッシュ・フローは503億円の収入となりました。これに対し、財務活動によるキャッシュ・フローは768億円の支出となったことなどから、現金及び現金同等物の期末残高は、前年度末比32億円減少の6,426億円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、四半期純利益の増加に加え、棚卸資産への支出の減少等により、前年同期比365億円の収入増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券等の取得の減少等により、前年同期比 135 億円の支出減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得の増加等により、前年同期比 79 億円の支出増加となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

#### ① 2023 年度（2024 年 3 月期）の通期業績見通し

現時点での 2023 年度の業績見通しは、以下のとおり 2023 年 4 月 28 日に公表した業績見通しから変更していません。

＜連結＞売上高	5 兆 2,000 億円	（前年度比 104%）
営業利益	3,300 億円	（前年度比 126%）
税引前当期純利益	3,550 億円	（前年度比 122%）
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,600 億円	（前年度比 122%）

今回の業績見通しにおける第 2 四半期以降の為替条件は、米ドル 130 円（前回公表比+5 円）、ユーロ 140 円（前回公表比+5 円）、人民元 19.0 円（前回公表比+0.5 円）を前提としています。

#### ＜将来見通しに関するリスク情報＞

本資料に記載されている三菱電機グループの業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと大きく異なることがあります。

なお、業績等に影響を及ぼす可能性がある要因のうち、主なものは以下のとおりですが、新たな要因が発生する可能性もあります。

- ① 世界の経済状況・社会情勢及び規制や税制等各種法規の動向
- ② 為替相場
- ③ 株式相場
- ④ 資金調達環境
- ⑤ 製品需給状況及び部材調達環境
- ⑥ 重要な特許の成立及び実施許諾並びに特許関連の係争等
- ⑦ 訴訟その他の法的手続き
- ⑧ 製品やサービスの品質・欠陥や瑕疵等に関する問題
- ⑨ 地球環境（気候関連対応等）等に関連する法規・規制や問題
- ⑩ 人権に関連する法規・規制や問題
- ⑪ 急激な技術革新や、新技術を用いた製品の開発、製造及び市場投入時期
- ⑫ 事業構造改革
- ⑬ 情報セキュリティ
- ⑭ 地震・津波・台風・火山噴火・火災等の大規模災害
- ⑮ 地政学的リスクの高まり、戦争・紛争・テロ等による社会・経済・政治的混乱
- ⑯ 感染症の流行等による社会・経済・政治的混乱
- ⑰ 当社役員・大株主・関係会社等に関する重要事項

4. 補足情報

2023年7月31日  
三菱電機株式会社

2023年度 第1四半期 連結決算について

- (1) 業績概要
- (2) 部門別売上高・営業損益
- (3) 部門別海外売上高
- (4) 部門別受注高
- (5) 為替レート 及び 為替変動の売上高への影響額

<ご参考>

- (1) 設備投資
- (2) 研究開発費

(注記)

2023年4月1日付の経営体制の再編に伴い、報告セグメントの区分を変更しています。また、組織再編に伴い、一部の事業について報告セグメントの区分を「その他」へ変更しています。併せて、2023年度通期計画を新区分にて表示しているほか、2022年度の部門別情報についても新区分に組み替えて再表示しています。

&lt;総括編&gt;

## (1) 業績概要

&lt;連結&gt;

( )内は前年度比・前年同期比 単位:億円、%

	2022年度		2023年度	
	第1四半期	通期	第1四半期	通期計画
売上高	10,677 (100)	50,036 (112)	12,203 (114)	52,000 (104)
営業利益	339 (41)	2,623 (104)	610 (180)	3,300 (126)
税引前当期 (四半期)純利益	468 (52)	2,921 (104)	768 (164)	3,550 (122)
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	334 (54)	2,139 (105)	578 (173)	2,600 (122)

## (2) 部門別売上高・営業損益

( )内は前年度比・前年同期比 単位:億円、%

		2022年度		2023年度	
		第1四半期	通期	第1四半期	通期計画
インフラ	売上高	1,742	9,731	1,885 (108)	10,100 (104)
	営業損益	△32	275	△49 (-)	210 (76)
社会システム	売上高	688	3,957	782 (114)	4,200 (106)
	営業損益	△25	130	△21 (-)	110 (84)
電力システム	売上高	683	3,310	693 (101)	3,200 (97)
	営業損益	21	220	9 (44)	80 (36)
防衛・宇宙 システム	売上高	370	2,463	409 (111)	2,700 (110)
	営業損益	△29	△75	△37 (-)	20 (-)
インダストリー・ モビリティ	売上高	3,644	16,602	4,105 (113)	17,300 (104)
	営業損益	227	959	216 (95)	1,390 (145)
FAシステム	売上高	1,901	8,438	1,974 (104)	8,800 (104)
	営業損益	307	1,422	287 (93)	1,380 (97)
自動車機器	売上高	1,742	8,164	2,130 (122)	8,500 (104)
	営業損益	△80	△462	△70 (-)	10 (-)
ライフ	売上高	4,383	19,471	5,204 (119)	21,200 (109)
	営業損益	137	1,012	439 (320)	1,580 (156)
ビルシステム	売上高	1,316	5,860	1,407 (107)	6,100 (104)
	営業損益	54	298	70 (128)	430 (144)
空調・家電	売上高	3,067	13,611	3,797 (124)	15,100 (111)
	営業損益	82	714	369 (447)	1,150 (161)
ビジネス・ プラットフォーム	売上高	269	1,347	285 (106)	1,400 (104)
	営業損益	4	87	11 (243)	70 (80)
セミコンダクター・ デバイス	売上高	638	2,815	682 (107)	2,700 (96)
	営業損益	64	292	66 (104)	140 (48)
その他	売上高	1,827	8,505	1,986 (109)	8,200 (96)
	営業損益	45	334	42 (93)	240 (72)
計	売上高	12,505	58,473	14,150 (113)	60,900 (104)
	営業損益	446	2,962	727 (163)	3,630 (123)
消去又は全社	売上高	△1,827	△8,436	△1,947	△8,900
	営業損益	△106	△338	△117	△330
連結合計	売上高	10,677 (100)	50,036 (112)	12,203 (114)	52,000 (104)
	営業損益	339 (41)	2,623 (104)	610 (180)	3,300 (126)

## (3) 部門別海外売上高

( )内は前年同期比 単位:億円、%

	2022年度		2023年度
	第1四半期	通期	第1四半期
インフラ	389	1,940	492 (126)
インダストリー・モビリティ	2,266	10,119	2,508 (111)
ライフ	2,587	11,479	3,359 (130)
ビジネス・プラットフォーム	0	4	- (-)
セミコンダクター・デバイス	386	1,641	448 (116)
その他	41	181	39 (96)
連結合計	5,671 (103)	25,366 (118)	6,848 (121)
海外売上高比率	53.1%	50.7%	56.1%

(4) 部門別受注高  
<連結>

( )内は前年同期比 単位:億円、%

	2022年度		2023年度
	第1四半期	通期	第1四半期
インフラ	2,130	11,753	3,354 (158)
インダストリー・モビリティ	4,392	16,875	3,648 (83)
ライフ(空調・家電を除く)	1,328	5,643	1,687 (127)
ビジネス・プラットフォーム	290	1,451	318 (110)
セミコンダクター・デバイス	873	2,751	783 (90)

(注) 「ライフ」セグメントのうち空調・家電事業、及び「その他」については、受注生産形態をとらない製品が多く、受注規模を金額で示していません。

## (5) 為替レート 及び 為替変動の売上高への影響額

		2022年度		2023年度	
		第1四半期	通期	第1四半期	第2四半期以降
期中平均 レート	米ドル	131円	136円	140円	130円
	ユーロ	139円	142円	152円	140円
	人民元	19.7円	19.7円	19.7円	19.0円
為替変動の 売上高への 影響額	連結	売上増 約570億円	売上増 約2,700億円	売上増 約320億円	/
	内米ドル	約250億円増	約1,190億円増	約110億円増	
	内ユーロ	約50億円増	約360億円増	約140億円増	
	内人民元	約120億円増	約480億円増	軽微	

## &lt;ご参考&gt;

## (1) 設備投資

( )内は前年度比 単位:億円、%

	2022年度	2023年度
	通期	通期計画
インフラ	360	490 (136)
インダストリー・モビリティ	645	1,120 (174)
ライフ	995	880 (88)
ビジネス・プラットフォーム	60	50 (83)
セミコンダクター・デバイス	1,426	370 (26)
その他	55	80 (145)
共通	112	160 (143)
連結合計	3,653 (201)	3,150 (86)

(注) 上記には、不動産の賃借等を含んでいません。上記は、意思決定ベースです。

## (2) 研究開発費

( )内は前年度比 単位:億円、%

	2022年度	2023年度
	通期	通期計画
インフラ	329	/
インダストリー・モビリティ	705	
ライフ	591	
ビジネス・プラットフォーム	15	
セミコンダクター・デバイス	108	
その他・共通	374	
連結合計	2,123 (109)	2,350 (111)
売上高比	4.2	4.5

(注) 製造原価に計上している開発費を含めています。